

# SONY

2025.秋号

テレビ ブラビア総合カタログ

有機ELテレビ・液晶テレビ・関連商品

サウンドバー/ホームシアターシステム  
総合カタログ

# BIGGER IS BETTER

大画面で日常を劇場に



## BRAVIA

CINEMA IS COMING HOME

※画像はイメージです


















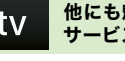
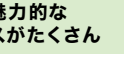





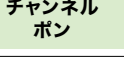




●本カタログ掲載の価格には、配送・設置調整費・アンテナ・工事費および使用済み商品の引き取り費などは含まれていません。また、テレビ(ブラウン管方式、液晶式、有機EL式、プラズマ式)を廃棄する場合は家電リサイクル法に基づく収集・運搬料金、再商品化などの料金が必要になります。

みんなで家電リサイクル、  
つくる循環型社会

[sony.jp/bravia/](https://sony.jp/bravia/)



商品一覧について  
詳しくはこちら

<div>有機ELテレビ／ 液晶テレビ ラインアップ</div> <div><div>商品一覧について 詳しくはこちら</div></div>		4 K 有 機 E L テ レ ビ			4 K 液 晶 テ レ ビ					
		フラッグシップモデル	プレミアムモデル	プレミアムモデル	フラッグシップモデル	プレミアムモデル	スタンダードモデル	エントリーモデル	エントリーモデル	
		A95L	XR80	A90K	XR90	XR70	XR50	X85K	X80L	
		OLED (QD-OLED)	BRAVIA 8 OLED	OLED	BRAVIA 9 Mini LED	BRAVIA 7 Mini LED	BRAVIA 5 Mini LED			
		 <div>2024年発売モデル ▶ P.14</div>	 <div>2024年発売モデル ▶ P.10～11</div>	 <div>2022年発売モデル ▶ P.14</div>	 <div>2024年発売モデル ▶ P.06～07</div>	 <div>2024年発売モデル ▶ P.08～09</div>	 <div>[ 新 発 売 ] (85V型は近日発売予定) 2025年発売モデル ▶ P.12～13</div>	 <div>2022年発売モデル</div>	 <div>2023年発売モデル (75V型・65V型・55V型は生産完了品です)</div>	
画 面 サイズ	65 <sup>V型</sup> 55 <sup>V型</sup>		77 <sup>V型</sup> 65 <sup>V型</sup> 55 <sup>V型</sup>	48 <sup>V型</sup>	85 <sup>V型</sup> 75 <sup>V型</sup> 65 <sup>V型</sup> 65 <sup>V型</sup> 55 <sup>V型</sup>	85 <sup>V型</sup> 75 <sup>V型</sup> 65 <sup>V型</sup> 55 <sup>V型</sup>	98 <sup>V型</sup> 85 <sup>V型</sup> 75 <sup>V型</sup> 65 <sup>V型</sup> 55 <sup>V型</sup>	50 <sup>V型</sup> 43 <sup>V型</sup>	85 <sup>V型</sup> 75 <sup>V型</sup> 65 <sup>V型</sup> 55 <sup>V型</sup> 50 <sup>V型</sup> 43 <sup>V型</sup>	
プロセッサー	 プロセッサー「XR」(エクスアール)						 HDR X1 (エイチディーアール エクスワン)			
高 画 質	高コントラスト	 XR OLED コントラスト プロ	 XR コントラスト ブースター 15 <sup>*1</sup>	 XR OLED コントラスト プロ	 XR Contrast Booster 30 XR コントラスト ブースター 30 <sup>*1</sup>  High Peak Luminance ハイ ピーク ルミナンス	 XR Contrast Booster 20 XR コントラスト ブースター 20 <sup>*1</sup>	 XR Contrast Booster 10 XR コントラスト ブースター 10 <sup>*1</sup>			
		829万画素自発光制御			 XR Backlight Master Drive XR バックライト マスタードライブ					
	低 反 射				 X-Anti Reflection エックス アンチ リフレクション					
動きなめらか&くっきり	 XR OLED Motion XR OLED モーション				 XR Motion Clarity XR モーション クラリティー					
高 音 質	映像と音の一体感	アコースティック サーフェス オーディオ プラス			アコースティック マルチ オーディオ プラス	アコースティック マルチ オーディオ				
		Acoustic Center Sync アコースティック センター シンク								
	実用最大出力 (JEITA) 60W	実用最大出力 (JEITA) 56W (77V型) / 50W (65V型・55V型)		実用最大出力 (JEITA) 25W	実用最大出力 (JEITA) 70W	実用最大出力 (JEITA) 40W	実用最大出力 (JEITA) 40W	実用最大出力 (JEITA) 20W	実用最大出力 (JEITA) 20W	
3次元立体音響	 Dolby ATMOS ドルビーアトモス			 3D Surround Upscaling 3D サラウンド アップスケーリング				 Dolby ATMOS ドルビーアトモス		
デザイン	超狭額／シームレスエッジ	●	—	—	●	●	—	—	—	
	スタンド	2-Way	4-Way	2-Way	4-Way		2-Way (98V型は除く)			
エンタテインメント		 <sup>*2</sup> ソニー・ピクチャーズ コア ソニー・ピクチャーズの最新作から過去の名作映画を楽しむ			Perfect for PlayStation <sup>®</sup> 5 4K/120fps対応 <sup>*3</sup> (X80Lは除く) ゲームメニュー					
		 Studio Calibrated スタジオ画質モード (SONY PICTURES CORE/Netflix/Prime Video)			 Studio Calibrated スタジオ画質モード (SONY PICTURES CORE/Netflix/Prime Video)					
ネット機能・便利機能		 Google TV <sup>*4</sup>  OK Google 豊富なネット動画サービス対応 <sup>*5</sup> 			          他にも魅力的な サービスがたくさん					
		BRAVIA <sup>*6</sup> CAM ビデオチャット機能対応 <sup>*4 *5 *7</sup> 			LINE ブラビアみまもり LINEで視聴状況の確認やメッセージ送信が可能 <sup>*8</sup>					
		 <sup>*9</sup>    			  外付け ハードディスク録画 <sup>*10</sup>  無線LAN 内蔵 <sup>*11</sup>  <sup>*12</sup>  Bluetooth オーディオ機器対応 <sup>*13</sup>					
チューナー <sup>*14</sup>	 ×3  ×3  ×3  ×3  ×3 									

\*1：XR コントラスト ブースターの数値は、「暗部の電流を明部に集中させ明るさを高める機能」の効果の高さと、その精度を表すソニー独自算出による数値、LED部分駆動が搭載されていない当社従来液晶テレビ比です \*2：本プロモーションには規約が適用されます。詳細につきましてはsony.jp/bravia/sony-pictures-core/をご参照ください。2028年2月23日までに対象ブラビア上で「SONY PICTURES CORE」にご登録いただいた場合に、特典をご利用いただけます。利用できるコンテンツは時期により変更になる場合がございます。©2025 Layout and Design Sony Pictures Home Entertainment Inc. All Rights Reserved. \*3：4K/120fps対応のゲームタイトルが必要 \*4：一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です \*5：各サービスは予告なく変更・停止・終了する場合があります。第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください \*6：ブラビアカムは別売です (A95Lシリーズを除く)。機能の詳細についてはsony.jp/bravia/products/CMU-BC1/をご参照ください \*7：対象のブラビアに Google Play Store からZoomアプリのインストールが必要です \*8：ご利用にはソニーアカウントが必要です \*9：ご使用には、インターネット環境と Google アカウントでのログインが必要です \*10：一部のHDDでは使用できません \*11：ご利用の際は、別途無線LANルーターが必要です \*12：一部操作時(電源オン・オフ/チャンネルボン)は無線 (Bluetooth) ではなく赤外線での操作となります \*13：動作確認済みのBluetooth機器は、sony.jp/support/r/tv/qa1/の商品情報からご確認ください。なお、本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります \*14：1つは視聴専用チューナーになります




























ホームシアターシステム／  
サウンドバー／  
ワイヤレスネックバンドスピーカー  
ラインアップ



◀商品一覧について  
詳しくはこちら



◀機能一覧について  
詳しくはこちら

ホームシアターシステム		サウンドバー					
A9M2		A9000	A8000	A3000	S2000	X8500	S400
BRAVIA Theatre Quad		BRAVIA Theatre Bar 9	BRAVIA Theatre Bar 8				
							
▶ P.10～11		▶ P.06～07	▶ P.08～09	▶ P.12～13	▶ P.15	▶ P.15	▶ P.15
実用最大出力合計値 (非同時駆動、JEITA)		504 <sub>W</sub>	585 <sub>W</sub>	495 <sub>W</sub>	250 <sub>W</sub>	250 <sub>W</sub>	260 <sub>W</sub>
スピーカーユニット数		16 Units	13 Units	11 Units	5 Units	5 Units	3 Units
高音質	サラウンド	360 <sup>SPATIAL SOUND MAPPING</sup> <sup>*1</sup> サンロクマル スペシャル サウンド マッピング			VERTICAL SURROUND ENGINE パーティカル サラウンド エンジン		
	音声フォーマット	 ドルビー アトモス	 ディーティーエス エックス	 アイマックス <sup>*2</sup> エンハンスト	 ドルビー アトモス	 ディーティーエス エックス	
	自動音場補正		● <sup>*3</sup>				
	360 Reality Audio		 360 <sup>*4</sup> <sup>*5</sup> サンロクマル リアリティ オーディオ				
	ハイレゾ		 ハイレゾ				
	高音質化技術		 DSEE Ultimate ディーエスイーイー アルティメット		 DSEE Extreme ディーエスイーイー エクストリーム	 DSEE ディイー イーイー	
	LDAC		 LDAC エルダック				
その他機能	Bluetooth <sup>*6</sup>	 Bluetooth <sup>®</sup> ブルートゥース					
	HDMI 入力／出力		1／1 (eARC、ARC)		—／1 (eARC、ARC)	1／1 (eARC、ARC)	—／1 (ARC)
	8K／4Kパススルー		 8K HDR  4K 120			 4K HDR	
	無線LAN／LAN端子	●／●	●／—				
	アコースティックセンターシンク端子		●				
	アプリ操作対応		 BRAVIA Connect ブラビア コネクト		 Music Center ミュージック センター	 BRAVIA Connect ブラビア コネクト	
対応オプションスピーカー	サブウーファー	SA-SW5		●			
		SA-SW3		●			
		SA-SW7		●			
	リアスピーカー	SA-RS5		●			
		SA-RS8		●			
		SA-RS3S		●			

\*1：HT-A3000で「360 Spatial Sound Mapping」を使用する場合は、別売専用オプションリアスピーカーが必要です。\*2：本体のソフトウェアアップデートが必要です。HT-A9M2は別売のオプションサブウーファー（SA-SW5またはSA-SW3）、HT-A9000/A8000は別売のオプションサブウーファー（SA-SW5またはSA-SW3）およびオプションリアスピーカー（SA-RS5/RS8/RS3Sの内いずれか）を同時に接続する必要があります。\*3：HT-A3000はオプションスピーカー接続時に有効です。\*4：HT-A9M2/A9000/A8000の360 Reality Audio再生には、Amazon Fire TVをHDMI接続する必要があります。詳細は、sony.net/360RA/よりご確認ください。\*5：HT-A3000の360 Reality Audio再生には、Music Service(有料)に加入・登録し「Sony | Music Center」アプリを利用することでお楽しみいただけます。同サービスは、各提供者により予告なく内容や料金が変更されたり、または中断・終了する場合があります。詳細は、sony.net/360RA/よりご確認ください。\*6：本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が切れたりすることがあります。\*7：実用最大出力合計値(非同時駆動、JEITA)

■：このマークの商品は、生産完了品のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください ※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

ワイヤレスネックバンドスピーカー

AN7

BRAVIA Theatre U



▶ P.15

オプションスピーカー

  
300<sub>W</sub><sup>\*7</sup>  
サブウーファー  
SA-SW5 オープン価格  
◎大きさ：約277(幅)×409(高さ)×422(奥行)mm ※突起部含まず ◎質量：約13kg

  
200<sub>W</sub><sup>\*7</sup>  
サブウーファー  
SA-SW3 オープン価格  
◎大きさ：約201(幅)×382.5(高さ)×402(奥行)mm ※突起部含まず ◎質量：約9kg

  
BRAVIA Theatre Sub 7  
100<sub>W</sub><sup>\*7</sup>  
[新発売]  
サブウーファー  
SA-SW7 オープン価格  
◎大きさ：約352(幅)×358(高さ)×134(奥行)mm ※突起部含まず ◎質量：約6.2kg

  
90<sub>W</sub>×2<sup>\*7</sup>  
リアスピーカー  
SA-RS5 オープン価格  
◎大きさ：約145(幅)×250(高さ)×134(奥行)mm(1体) ※突起部含まず ◎質量：約2.4kg(1体)

  
BRAVIA Theatre Rear 8  
50<sub>W</sub>×2<sup>\*7</sup>  
[新発売]  
リアスピーカー  
SA-RS8 オープン価格  
◎大きさ：約116(幅)×202(高さ)×116(奥行)mm(1体) ※突起部含まず ◎質量：約1.1 kg(1体)

  
50<sub>W</sub>×2<sup>\*7</sup>  
リアスピーカー  
■SA-RS3S オープン価格  
◎大きさ：約100(幅)×187(高さ)×100(奥行)mm(1体) ※突起部含まず ◎質量：約1.1kg(1体)

 ◀オプション  
スピーカーに  
ついて  
詳しくはこちら



BRAVIA 9  
XR90BRAVIA Theatre Bar 9  
A9000BRAVIA 9  
XR90

XR90について詳しくはこちら▶



ソニー4Kテレビ史上最高の明るさ。独自の技術により圧倒的映像美を実現した、Mini LED搭載フラッグシップ4K液晶テレビ

85v型	K-85XR90	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率88%※年間消費電力量234kWh/年
75v型	K-75XR90	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率82%※年間消費電力量212kWh/年
65v型	K-65XR90	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率70%※年間消費電力量208kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はK-75XR90です

## Mini LED

Google TV<sup>\*1</sup> OK Googleソニー独自技術による  
これまでにない高輝度

Mini LEDバックライトを緻密に制御するソニー独自のLEDドライバーを新搭載。これまでにない輝きと引き締まった黒を両立でき、圧倒的な映像美を可能にします。

斜めから見ても高画質、  
そして低反射により映り込みを低減

ソニー独自の広視野角技術により、どの角度から見ても高画質な映像を楽しめます。低反射パネルを搭載し、明るい環境下においても暗いシーンが白っぽくなることや映り込みを防ぎます。

新搭載「ビームトゥイーター」による  
包み込まれるような立体音響

壁と天井に反射させて音を届けることで音の定位感や広がりが強化され、立体音響が向上。画面から音が出ているかのような、臨場感に満ちた迫力のある高音質を実現します。

BRAVIA Theatre Bar 9  
A9000A9000について  
詳しくはこちら▶

360立体音響による広大な音場とリアルな臨場感を豊かな音質で体感できるフラッグシップサウンドバー

HT-A9000 オープン価格

585w / 13 Speaker Units

※本機を使用するには、インターネット環境が必要です。初期設定や機能を使用する際は「Sony | BRAVIA Connect」アプリをインストールしたスマートフォンと本機を同じネットワークにつないでください。アプリについて詳しくはこちら(sony.jp/home-theater/special/bca/)をご確認ください  
「Sony | BRAVIA Connect」について詳しくはこちら▲オプション  
リアスピーカー  
SA-RS5 オープン価格  
詳しくは ▶P.05圧倒的な音の広がりや臨場感を創出する  
「360 Spatial Sound Mapping」対応

360立体音響をバー単体で実現。別売のオプションスピーカーを追加して、自分好みのサラウンドへ拡張できます。さらに、自動でスピーカー位置や視聴位置に応じて最適な音場を生成します。

部屋に合わせた設置を可能にする  
スリムで洗練されたデザイン

スリムなデザインに加え、壁掛けにも対応。また、同梱のフットパーツによりテレビのスタンドをまたぐ形で設置が行えるなど、部屋の空間に合わせてさまざまなレイアウトが可能です。

映像と音の一体感を生む  
ブラビアとの連携機能<sup>\*5</sup>

テレビをセンタースピーカーとして駆動できるアコースティック センター シンクを搭載。また、音声を取りやすくする「ボイスズーム3」に対応し画と音の一体感が向上しました。



4K液晶テレビ (Mini LED搭載)

サウンドバー

# BRAVIA 7

XR70

# BRAVIA Theatre Bar 8

A8000



## BRAVIA 7

XR70

XR70について詳しくはこちら▶



眩いほどの明るさを実現。高コントラストかつ鮮やかに映像を描く、Mini LED搭載のプレミアム4K液晶テレビ

85v型	K-85XR70	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率109%※年間消費電力量188kWh/年
75v型	K-75XR70	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率95%※年間消費電力量183kWh/年
65v型	K-65XR70	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率83%※年間消費電力量177kWh/年
55v型	K-55XR70	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率73%※年間消費電力量167kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はK-85XR70です

## Mini LED

Google TV<sup>\*1</sup> OK Google



Mini LEDバックライトを緻密に制御し  
眩いほどの明るさと高コントラストを実現



Mini LEDバックライトを搭載。ソニーの培ってきたバックライト制御技術によって、圧倒的な輝きと引き締まった黒を両立でき、高コントラストな映像表現を可能にします。

4つのスピーカーが生み出す  
臨場感あふれる高音質



画面下部と背面上部に合計4つのスピーカーを搭載したソニー独自の「アコースティック マルチオーディオ」を採用。迫力と定位感のあるサウンドを実現し、豊かな臨場感を楽しめます。

多様な設置環境に対応する  
4-Wayスタンドと高級感あるデザイン



設置スペースに合わせフレキシブルに対応し、サウンドバーとの連携にも最適な4-Wayスタンドを採用。ワンスレートデザインにより、美しく空間に溶け込みます。

## BRAVIA Theatre Bar 8

A8000

A8000について詳しくはこちら▶



音に包み込まれるような360立体音響の没入体験をバー単体で味わえるプレミアムサウンドバー

HT-A8000 オープン価格

495w / 11 Speaker Units

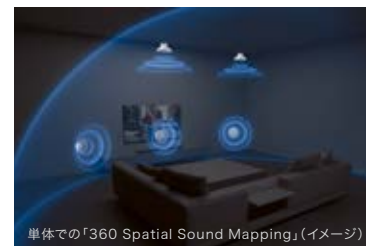


※本機を使用するには、インターネット環境が必要です。初期設定や機能を使用する際は「Sony | BRAVIA Connect」アプリをインストールしたスマートフォンと本機を同じネットワークにつないでください。アプリについて詳しくはこちら(sony.jp/home-theater/special/bca/)をご確認ください  
「Sony | BRAVIA Connect」について詳しくはこちら▲

オプション  
リアスピーカー  
SA-RS5 オープン価格  
詳しくは ▶P.05



圧倒的な音の広がりや臨場感を創出する  
「360 Spatial Sound Mapping」対応



360立体音響をバー単体で実現。別売のオプションスピーカーを追加して、より臨場感豊かな音場を堪能できます。さらに、自動でスピーカー位置や視聴位置に応じて最適な音場を生成します。

部屋に合わせた設置を可能にする  
スリムで洗練されたデザイン



スリムなデザインに加え、壁掛けにも対応。また、同梱のフットパーツによりテレビのスタンドをまたぐ形で設置が行えるなど、部屋の空間に合わせてさまざまなレイアウトが可能です。

映像と音の一体感を生む  
ブラビアとの連携機能<sup>\*5</sup>



テレビをセンタースピーカーとして駆動できるアコースティック センター シンクを搭載。また、音声を聞き取りやすくする「ボイスズーム3」に対応し画と音の一体感が向上しました。

\*1：一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です \*2：本体のソフトウェアアップデートが必要です。HT-A8000と別売のオプションサブウーファー (SA-SW5またはSA-SW3) およびオプションリアスピーカー (SA-RS5/RS8/RS3Sの内いずれか) を同時に接続する必要があります \*3：360 Reality Audio再生には、Amazon Fire TVをHDMI接続する必要があります。詳細は、sony.net/360RA/よりご確認ください \*4：4K/8Kコンテンツをお楽しみ頂くには、4K/8K対応テレビ、4K/8K対応再生機器、及び8K伝送対応同梱HDMIケーブルまたはUltra High Speed HDMIケーブルが必要です \*5：アコースティック センター シンクとボイスズーム3は対応のブラビアが必要です。対応ブラビアについて詳しくはP.16～18、およびsony.jp/bravia/gallery/をご確認ください ※画面はハメコミ合成のイメージです ※画像はイメージです

ラインアップ

4K液晶テレビ

サウンドバー

4K有機ELテレビ

ホームシアターシステム

プレイステーション5

主な仕様・機能

寸法・質量

壁掛け・壁寄せ



4K有機ELテレビ

ホームシアターシステム

## BRAVIA 8

XR80

## BRAVIA Theatre Quad

A9M2



### BRAVIA 8

XR80

XR80について詳しくはこちら▶



鮮烈な輝きと画面から音を出す独自設計により映像と音が一体になる。独自構造の薄型デザイン4K有機ELテレビ

77v型	K-77XR80	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率▶132%※	年間消費電力量▶249kWh/年
65v型	K-65XR80	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率▶117%※	年間消費電力量▶195kWh/年
55v型	K-55XR80	オープン価格	2024年発売モデル	省エネ達成率▶95%※	年間消費電力量▶167kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はK-65XR80です

## OLED

Google TV<sup>\*1</sup> OK Google



鮮烈な輝きから漆黒まで  
美しく描き出す



XR コントラスト ブースター  
なし(イメージ)

XR コントラスト ブースター  
の効果(イメージ)

独自設計が有機ELパネルの能力を最大限に引き出し、発光性能を高めることで高輝度化を実現。従来の有機ELパネルよりも明るく、高コントラストな映像を描き出します。

画面を震わせ音を出す、  
まるで映画館のような迫力



ソニー独自の音響技術「アコースティック サーフェス オーディオ プラス」を採用。画面自体を振動させて、映像と音が一体となるリアルな視聴体験を実現し、映画館のような臨場感を体感できます。

多様な設置環境に対応する  
4-Wayスタンドと高級感あるデザイン



XR80を横から見たイメージ

ワンズレートデザインにより、美しく空間に溶け込みます。設置スペースに合わせフレキシブルに対応し、サウンドバーとの連携にも最適な4-Wayスタンドを採用しました。



スピーカー(4体)  
コントロールボックス

### BRAVIA Theatre Quad

A9M2

A9M2について  
詳しくはこちら▶



リビングに溶け込む薄型デザイン。広大な360立体音響を体感できる、進化した新スタイルサラウンドシステム

HT-A9M2 オープン価格

504w / 16 Speaker Units

360 SPATIAL  
SOUND  
MAPPING

Dolby  
ATMOS

dtb x  
ENHANCED

IMAX<sup>\*2</sup>  
ENHANCED

360<sup>\*3</sup>  
REALITY  
AUDIO

Hi-Res  
AUDIO

8K  
HDR<sup>\*4</sup>

4K<sup>\*4</sup>  
120

Bluetooth<sup>®</sup>

HDMI

オプション  
サブウーファー  
SA-SW5 オープン価格  
詳しくは ▶P.05



※本機を使用するには、インターネット環境が必要です。初期設定や機能を使用する際は「Sony|BRAVIA Connect」アプリをインストールしたスマートフォンと本機を同じネットワークにつないでください。アプリについて詳しくはこちら(sony.jp/home-theater/special/bca/)をご確認ください

「Sony|BRAVIA Connect」について詳しくはこちら▲

4体のスピーカーで360立体音響の  
圧倒的な音の広がりと臨場感を創出



360 Spatial Sound Mapping(イメージ)

4つの薄型スピーカーで360立体音響技術による広大な音場を創出。別売のオプションサブウーファーを追加して、自分好みのサラウンドサウンドで、臨場感に満ちた音場を楽しめます。

ワイヤレス接続や壁掛け対応など  
自由度の高いレイアウトが可能



すべてのスピーカーはワイヤレスで接続でき、自動で部屋の状態に応じて理想的な音場を生成。また、薄型フォルムをいかした壁掛け・棚置きが可能で自由度の高いレイアウトを実現します。

映像と音の一体感を生む  
ブラビアとの連携機能<sup>\*5</sup>



アコースティック センター シンク(イメージ)

テレビをセンタースピーカーとして駆動できるアコースティック センター シンクを搭載。また、音声を聞き取りやすくする「ボイスズーム3」に対応し画と音の一体感が向上しました。

※有機ELパネルは、その高精細な画像を表現するために採用している材料の特性上、焼き付きが起こる可能性があります。画面内の同じ位置に変化しない画像の表示を続けたり、繰り返し表示したりすると、画像が焼き付き、元に戻せなくなる場合があります。XR80シリーズはこれらをできるだけ防ぐために、焼き付きを防止、低減する機能を搭載しています \*1：一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です \*2：本体のソフトウェアアップデートが必要です。HT-A9M2と別売のオプションサブウーファー(SA-SW5またはSA-SW3)を接続する必要があります \*3：360 Reality Audio再生には、Amazon Fire TVをHDMI接続する必要があります。詳細は、sony.net/360RA/よりご確認ください \*4：4K/8Kコンテンツをお楽しみ頂くには、4K/8K対応テレビ、4K/8K対応再生機器、及び8K伝送対応同梱HDMI®ケーブルまたはUltra High Speed HDMIケーブルが必要です \*5：アコースティック センター シンクとボイスズーム3は対応のブラビアが必要です。対応ブラビアについて詳しくはP.16~18、およびsony.jp/bravia/gallery/をご確認ください ※画面はハメコミ合成のイメージです ※画像はイメージです ※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

ラインアップ

4K液晶テレビ

サウンドバー

4K有機ELテレビ

ホームシアターシステム

ワイヤレスサラウンドスピーカー

主な仕様・機能

寸法・質量

壁掛け・壁寄せ



4K液晶テレビ (Mini LED搭載)

サウンドバー

# BRAVIA 5

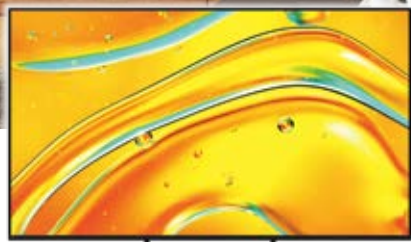
XR50

# A3000



98V型

画像はK-98XR50です



## BRAVIA 5

XR50

XR50について詳しくはこちら▶



明るさと高コントラストを両立、Mini LED搭載のスタンダード4K液晶テレビ

98V型	K-98XR50	オープン価格	新発売	省エネ達成率116%*	年間消費電力量218kWh/年
85V型	K-85XR50	オープン価格	近日発売予定	省エネ達成率110%*	年間消費電力量186kWh/年
75V型	K-75XR50	オープン価格	新発売	省エネ達成率97%*	年間消費電力量179kWh/年
65V型	K-65XR50	オープン価格	新発売	省エネ達成率95%*	年間消費電力量154kWh/年
55V型	K-55XR50	オープン価格	新発売	省エネ達成率100%*	年間消費電力量123kWh/年

## Mini LED



※省エネ達成率の目標年度は2026年度です  
商品画像はK-65XR50です

Mini LEDバックライトを搭載  
高コントラストな映像を実現



Mini LEDバックライトを搭載。ソニーの培ってきたバックライト制御技術によって、明るさと引き締まった黒を両立でき、高コントラストな映像表現を可能にします。

人の声を強調する  
「ボイスズーム3」搭載



「ボイスズーム3」では、AIサウンドセパレーション機能を新搭載。人の声をAIで検出し、音量を調整することができます。また、サウンドバーにも対応\*2しています。

圧巻の大画面  
98V型が登場



98V型のラインアップが登場。圧巻の大画面でかつてない没入感をもたらします。また、別売の壁掛け金具\*3を使用することで、スタイリッシュな壁掛けスタイルを実現しています。



65V型

画像はK-65XR50と  
サウンドバーHT-A3000です

## A3000

A3000について詳しくはこちら▶



クリアな高音質と豊かな低音。迫力と臨場感に満ちた視聴体験をもたらす360立体音響対応サウンドバー

HT-A3000 オープン価格

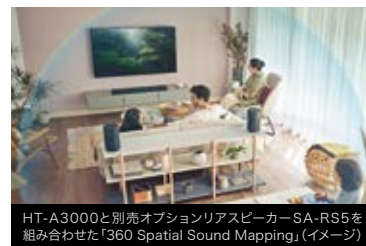
250w / 5 Speaker Units サブウーファー 内蔵

※初期設定をする際、テレビとHDMIケーブルでつなぐ必要があります



オプション  
リアスピーカー  
SA-RS5 オープン価格  
詳しくは ▶P.05

ソニー独自の立体音響技術  
「360 Spatial Sound Mapping」対応\*4



別売のオプションリアスピーカーを追加することで360立体音響を実現。リビングで広大な音場を体感できます。また、自動音場補正機能\*6により、部屋の状態に応じて理想的な音場を生成します。

高音質と力強い低音を実現し、  
臨場感あふれるサウンドを再生



「X-Balanced Speaker Unit」を採用した3基のフロントスピーカーと力強い低音を生むデュアルサブウーファーを搭載。クリアかつ迫力のあるサウンドで豊かな臨場感を実現します。

映像と音の一体感を生む  
ブラビアとの連携機能\*7



アコースティック センター シンク搭載により、センタースピーカーとしてテレビからも音を出すことで、定位感が向上し、より臨場感のある体験が可能です。

\*1:一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です \*2: HT-A9M2/A9000/A8000が対応 \*3: 98V型に対応した別売の専用の壁掛け金具 (SU-WL460)が必要です。詳細はsony.jp/bravia/accessories/よりご確認ください \*4: 「360 Spatial Sound Mapping」を使用する場合は、別売オプションリアスピーカーが必要です \*5: 360 Reality Audioは対応Music Service(有料)に加入・登録し「Sony | Music Center」アプリを利用することでご利用いただけます。同サービスは、各提供者により予告なく内容や料金が変更されたり、または中断・終了する場合があります。詳細は、www.sony.net/360RA/よりご確認ください \*6: オプションスピーカー接続時に有効です \*7: アコースティック センター シンクは対応のブラビアが必要です。対応ブラビアについて詳しくはP.16~18、およびsony.jp/bravia/gallery/をご確認ください ※画面はハメコミ合成のイメージです ※画像はイメージです

ラインアップ

4K液晶テレビ

サウンドバー

4K有機ELテレビ

ホームシアターシステム

ワイヤレスサラウンドスピーカー

主な仕様・機能

寸法・質量

壁掛け・壁寄せ



4K有機ELテレビ (QD-OLED搭載)

A95L

かつてない色鮮やかさと輝きを実現する「QD-OLED」パネル搭載  
4K有機ELテレビ



A95Lについて詳しくはこちら▶

ワイヤレスネックバンドスピーカー

BRAVIA Theatre U  
AN7

肩にのせるだけで  
まるで映画のシーンの中にいるかのような  
サウンドを楽しめる  
ネックバンドスピーカー



AN7について詳しくはこちら▶

65v型 XRJ-65A95L オープン価格 2024年発売モデル 省エネ達成率119%\* 年間消費電力量191kWh/年

55v型 XRJ-55A95L オープン価格 2024年発売モデル 省エネ達成率93%\* 年間消費電力量170kWh/年

※省エネ達成率の目標年度は2026年度です 商品画像はXRJ-65A95Lです

OLED (QD-OLED)

 Google TV<sup>\*1</sup>  OK Google

独自技術とQD-OLEDパネルによる  
圧倒的な色鮮やかさとかつてない輝き



XR トリルミナス マックスなし (イメージ)      XR トリルミナス マックスの効果 (イメージ)

画面を震わせ音を出す、  
まるで映画館のような迫力

ソニー独自の音響技術「アコースティック サーフェス オーディオ プラス」を採用。画面自体を振動させて、映像と音が一体となるリアルな視聴体験を実現し、映画館のような臨場感を体感できます。



4K有機ELテレビ

A90K

映像と音が一体となる独自技術と、  
プロセッサー「XR」を搭載。  
コンパクトでプライベート空間にも設置可能な  
4K有機ELテレビ








A90Kについて詳しくはこちら▶

48v型 XRJ-48A90K オープン価格 2022年発売モデル

省エネ達成率75%\* 年間消費電力量156kWh/年 ※省エネ達成率の目標年度は2026年度です

OLED

 Google TV<sup>\*1</sup> 

コンパクトに置けるデザイン

設置場所に制約がある場合にもセッティングが可能で、設置スタイルに合わせて変更できる2-Wayスタンドを採用しています。

【スタンド通常時】      【サウンドバースタイル】

ゲームに最適

BRAVIA XRとPlayStation®5の組み合わせなら、独自の連携機能や、高画質・高音質機能によってゲームの世界に入り込んだかのような没入体験ができます。



サウンドバー

S2000

コンパクトなボディから迫力あるサウンドを生み出す「Dolby Atmos®」「DTS:X®」対応サウンドバー



HT-S2000 オープン価格

250w / 5 Speaker Units

サブウーファー 内蔵

S2000について詳しくはこちら▶ 

音に包みこまれるような音場を創出する独自の立体音響技術

ソニー独自の「Vertical Surround Engine」と「S-Force PRO フロントサラウンド」がサラウンド音場を拡大。明瞭で迫力ある音と相まって没入感の高い立体音響を創出します。



※イメージです

サウンドバー

X8500

これ1本で3次元の立体音響を迫力のサウンドで楽しめるデュアルサブウーファー内蔵のオールインワンサウンドバー



HT-X8500 オープン価格

160w / 4 Speaker Units

サブウーファー 内蔵

X8500について詳しくはこちら▶ 



サウンドバー

S400

迫力ある明瞭なサウンドと臨場感あふれる音場を再現。260Wハイパワーアンプ搭載サウンドバー



HT-S400 オープン価格

260w / 3 Speaker Units

S400について詳しくはこちら▶ 



※有機ELパネルは、その高精細な画像を表現するために採用している材料の特性上、焼き付きが起こる可能性があります。画面内の同じ位置に変化しない画像の表示を続けたり、繰り返し表示したりすると、画像が焼き付き、元に戻せなくなる場合があります。A95L/A90Kシリーズはこれらをできるだけ防ぐために、焼き付きを防止、低減する機能を搭載しています \*1：一部機能の使用には Google アカウントでのログインが必要です。ブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です \*2：当社規定の音源を使用し、本機の音量をVol.20に設定した場合の再生時間です。再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります \*3：ネックバンドスピーカーの電源がオフの時、電池残量がない状態から満充電（100%）までにかかる時間です（周囲の温度が5〜35℃で、出力電流が1.5A以上のUSB ACアダプターに接続した場合） \*4：360 Reality Audioは対応Music Service（有料）に加入・登録し「Sony | Sound Connect」アプリを利用することで楽しみいただけます。同サービスは、各提供者により予告なく内容や料金が変更されたり、または中断・終了する場合があります。詳細は、www.sony.net/360RA/よりご確認ください \*5：IPX4とは、あらゆる方向からの飛沫に対して、本体機能を保ちます。300mm〜500mmの距離から10L/minであらゆる方向から散水し、10分間散水したあと浸水しない機能を有することを意味します。同梱品および本体のUSB端子は、防滴仕様ではありません ※画面はハメコミ合成のイメージです ※画像はイメージです ※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください



有機ELテレビ／  
液晶テレビ  
主な仕様・機能一覧表

[寸法・質量はP.19～21をご覧ください]

有機ELテレビ／ 液晶テレビ 主な仕様・機能一覧表		8K液晶テレビ		4K有機ELテレビ					4K液晶テレビ									
		Z9H	A95L	BRAVIA 8XR80			A90K	BRAVIA 9XR90	BRAVIA 7XR70				BRAVIA 5XR50					
			▶P.14	▶P.10～11			▶P.14	▶P.06～07	▶P.08～09				▶P.12～13					
画面サイズ		■85V型	65V型	55V型	77V型	65V型	55V型	48V型	85V型	75V型	65V型	55V型	98V型	85V型	75V型	65V型	55V型	
画 面 素 材	水平×垂直	7,680×4,320 (8K)	3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)			3,840×2,160 (4K)	3,840×2,160 (4K)			3,840×2,160 (4K)			3,840×2,160 (4K)			
	BS8Kチューナー	2(ダブルチューナー機能)*1	—		—			—	—			—			—			
	BS4K・110度CS4Kチューナー	2(ダブルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1			3(トリプルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1			3(トリプルチューナー機能)*1			3(トリプルチューナー機能)*1			
	地上(CATVパスルー)	2(ダブルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1			3(トリプルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1			3(トリプルチューナー機能)*1			3(トリプルチューナー機能)*1			
	BS・110度CS	2(ダブルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1			3(トリプルチューナー機能)*1	3(トリプルチューナー機能)*1			3(トリプルチューナー機能)*1			3(トリプルチューナー機能)*1			
高 画 質 機 能	パネル	液晶パネル	有機ELパネル (QD-OLED)		有機ELパネル			有機ELパネル	液晶パネル (Mini LEDバックライト／量子ドット搭載)			液晶パネル (Mini LEDバックライト／量子ドット搭載)			液晶パネル (Mini LEDバックライト搭載)			
	プロセッサー	X1 Ultimate	XR		XR			XR	XR			XR			XR			
	高精細	8K エックス リアリティー プロ	XR 4K アップスケーリング／ XR クリア イメージ		XR 4K アップスケーリング／ XR クリア イメージ			XR 4K アップスケーリング	XR 4K アップスケーリング／ XR クリア イメージ			XR 4K アップスケーリング／ XR クリア イメージ			XR 4K アップスケーリング／ XR クリア イメージ			
	豊かな色	トリルミナスディスプレイ	XR トリルミナス マックス		XR トリルミナス プロ			XR トリルミナス プロ	XR トリルミナス プロ			XR トリルミナス プロ			XR トリルミナス プロ			
	高コントラスト	8K エクステンディッド ダイナミックレンジ プロ XDRコントラスト 20倍*2／ バックライト マスタードライブ (直下型LED部分駆動)	XR OLED コントラスト プロ／ 829万画素自発光制御		XR コントラスト プースター 15*3／ 829万画素自発光制御			XR OLED コントラスト プロ／ 829万画素自発光制御	ハイ ビーク ルミナンス／ XR コントラスト プースター 30*3／ XR バックライト マスタードライブ (Mini LEDバックライト搭載)			XR コントラスト プースター 20*3／ XR バックライト マスタードライブ (Mini LEDバックライト搭載)			XR コントラスト プースター 10*3／ XR バックライト マスタードライブ (Mini LEDバックライト搭載)			
	斜めから見てキレイ	エックス ワイド アングル	有機ELパネル(QD-OLED)		有機ELパネル			有機ELパネル	エックス ワイド アングル			—			—			
	低反射	—	—		—			—	エックス アンチ リフレクション			—			—			
	HDR信号対応*4	HDR10／HLG／Dolby Vision	HDR10／HLG／Dolby Vision		HDR10／HLG／Dolby Vision			HDR10／HLG／Dolby Vision	HDR10／HLG／Dolby Vision			HDR10／HLG／Dolby Vision			HDR10／HLG／Dolby Vision			
	動きなめらか	倍速駆動パネル	倍速駆動パネル		倍速駆動パネル			倍速駆動パネル	倍速駆動パネル			倍速駆動パネル			倍速駆動パネル			
	動きくっきり	エックス モーション クラリティー	有機ELパネル(QD-OLED)／ XR OLED モーション		有機ELパネル／ XR OLED モーション			有機ELパネル／ XR OLED モーション	XR モーション クラリティー			XR モーション クラリティー			XR モーション クラリティー			
	センサー	●(明るさセンサー)	●(環境光センサー)		●(明るさセンサー)			●(明るさセンサー)	●(環境光センサー)			●(明るさセンサー)			●(明るさセンサー)			
高 音 質 機 能	スピーカー種類	トゥイーター×4、 ウーファー×8、 サブウーファー×4 (アコースティック マルチ オーディオ)	アクチュエーター×2、 サブウーファー×2 (アコースティック サーフェス オーディオ プラス)		アクチュエーター×2、 トゥイーター×2、 サブウーファー×1 (アコースティック サーフェス オーディオ プラス)			アクチュエーター×2、 サブウーファー×1 (アコースティック サーフェス オーディオ プラス)	ミッドレンジ×2、フレームトゥイーター×2、 サブウーファー×2、 ビーム トゥイーター×2 (アコースティック マルチ オーディオ プラス)			フルレンジ×2、 トゥイーター×2 (アコースティック マルチ オーディオ)			フルレンジ×2、 トゥイーター×2 (アコースティック マルチ オーディオ)			
	実用最大出力(JEITA):W	10W+10W+10W+10W +10W+10W+10W+10W	20W+20W+10W+10W		13W+13W+10W +10W+10W			10W+10W+5W	10W+10W+10W+10W+10W +5W+5W			10W+10W+10W+10W			10W+10W+10W+10W			
	ドルビーアトモス対応	●	●		●			●	●			●			●			
	ボイスズーム	● (ボイスズーム)	● (ボイスズーム3)		● (ボイスズーム3)			● (ボイスズーム2)	● (ボイスズーム3)			● (ボイスズーム3)			● (ボイスズーム3)			
	自動音場補正	● (部屋環境補正)	● (部屋環境補正+位置補正)		● (部屋環境補正+位置補正)			● (部屋環境補正+位置補正)	● (部屋環境補正+位置補正)			● (部屋環境補正+位置補正)			● (部屋環境補正+位置補正)			
ネ ッ ト ワ ー ク 機 能	エンタテインメント	Android TV™／ Google アシスタント 搭載	Google TV／ Google アシスタント 搭載		Google TV／ Google アシスタント 搭載			Google TV／ Google アシスタント 搭載	Google TV／ Google アシスタント 搭載			Google TV／ Google アシスタント 搭載			Google TV／ Google アシスタント 搭載			
	音声検索*5	●(ハンズフリー音声検索)	●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)			●(ハンズフリー音声検索)	●(ハンズフリー音声検索)			●(ハンズフリー音声検索)			●(ハンズフリー音声検索)			
	無線LAN機能*6	IEEE802.11ac/a/b/g/n	IEEE802.11ac/a/b/g/n/ax		IEEE802.11ac/a/b/g/n/ax			IEEE802.11ac/a/b/g/n	IEEE802.11ac/a/b/g/n/ax			IEEE802.11ac/a/b/g/n/ax			IEEE802.11ac/a/b/g/n/ax			
	インターネットブラウザ	●	●		●			●	●			●			●			
	Google Cast	●	●		●			●	●			●			●			
	Apple AirPlay 2	●	●		●			●	●			●			●			
	ハイブリッドキャスト	●	●		●			●	●			●			●			
便 利 機 能	ホームネットワーク機能 (ソニーホームリンク*7)	● (クライアント機能)	● (クライアント機能)		● (クライアント機能)			● (クライアント機能)	● (クライアント機能)			● (クライアント機能)			● (クライアント機能)			
	チャンネルボン	●	●		●			●	●			●			●			
	ゲームメニュー	—	●		●			●*8	●			●			●			
	ECOメニュー	—	●		●			●*8	●			●			●			
	PlayStation®5との連携機能*9	—	オートHDRトーンマッピング／ コンテンツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング／ コンテンツ連動画質モード			オートHDRトーンマッピング／ コンテンツ連動画質モード	オートHDRトーンマッピング／ コンテンツ連動画質モード			オートHDRトーンマッピング／ コンテンツ連動画質モード			オートHDRトーンマッピング／ コンテンツ連動画質モード			
	外付けHDD裏番組録画*10	●	●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)			●(2番組同時録画)	●(2番組同時録画)			●(2番組同時録画)			●(2番組同時録画)			
	ARC(オーディオリターンチャンネル)	●(eARC)*11	●(eARC)*11		●(eARC)*11			●(eARC)*11	●(eARC)*11			●(eARC)*11			●(eARC)*11			
入 力 ／ 出 力 端 子	Bluetoothオーディオ機器対応*12	●	●		●			●	●			●			●			
	ビデオ入力端子	1	—		—			1 (S-センタースピーカー入力端子と兼用)	—			—			—			
	HDMI入力端子	4	4		4			4	4			4			4			
	HDMI2.1に規定される機能	8K/60fps、 4K/120fps、eARC*13	4K/120fps、eARC、VRR、ALLM*14		4K/120fps、eARC、VRR、ALLM*14、 SBTM(Source-Based Tone Mapping)			4K/120fps、 eARC、VRR、ALLM*14	4K/120fps、eARC、VRR、ALLM*14、 SBTM(Source-Based Tone Mapping)			4K/120fps、eARC、VRR、ALLM*14、 SBTM(Source-Based Tone Mapping)			4K/120fps、eARC、VRR、ALLM*14、 SBTM(Source-Based Tone Mapping)			
	光デジタル音声出力端子	1	1 (S-センタースピーカー入力端子と兼用)		1			1	1 (S-センタースピーカー入力端子と兼用)			1 (S-センタースピーカー入力端子と兼用)			1			
	S-センタースピーカー入力端子	—	1 (光デジタル音声出力端子と兼用)		1			1 (ビデオ入力端子と兼用)	1 (光デジタル音声出力端子と兼用)			1 (光デジタル音声出力端子と兼用)			1			
	センタースピーカー入力端子	1	1		—			—	—			—			—			
	ヘッドホン出力端子	1*15 (アナログ音声出力)	1 (アナログ音声出力)		1 (アナログ音声出力)			1*15 (アナログ音声出力)	1 (アナログ音声出力)			1 (アナログ音声出力)			1 (アナログ音声出力)			
	USB端子	3	2		2			2	2			2			2			
	LAN端子	1	1		1			1	1			1			1			
消 費 電 力	消費電力[待機時]:W	945 [0.5]	449 [0.5]	353 [0.5]	608 [0.5]	449 [0.5]	351 [0.5]	224 [0.5]	512 [0.5]	456 [0.5]	350 [0.5]	224 [0.5]	605 [0.5]	377 [0.5]	323 [0.5]	248 [0.5]	190 [0.5]	
	年間消費電力量:kWh／年	665	191	170	249	195	167	156	234	212	208	188	218	186	179	154	123	
	省エネマーク																	
省エネ基準達成率:%*16		30	119	93	132	117	95	75	88	82	70	109	116	110	97	95	100	
付 属 品 ・ そ の 他	主な付属品	標準スタンド、 音声検索機能付リモコン(無線)*17、 単4形乾電池(2個)、 BRAVIA CAM、 転倒防止用固定ベルト一式	標準スタンド、 音声検索機能付リモコン(無線)*17、 単4形乾電池(2個)、 BRAVIA CAM、 転倒防止用固定ベルト一式		標準スタンド、 音声検索機能付リモコン(無線)*17、 単4形乾電池(2個)、 転倒防止用固定ベルト一式			標準スタンド、 音声検索機能付リモコン(無線)*17、 単4形乾電池(2個)、 転倒防止用固定ベルト一式	標準スタンド、 音声検索機能付リモコン(無線)*17、 単4形乾電池(2個)、 転倒防止用固定ベルト一式			標準スタンド、 音声検索機能付リモコン(無線)*17、 単4形乾電池(2個)、 電源コード(98V型のみ)、 転倒防止用固定ベルト一式			標準スタンド、 音声検索機能付リモコン(無線)*17、 単4形乾電池(2個)、 電源コード(98V型のみ)、 転倒防止用固定ベルト一式			
	BRAVIA CAMの対応	—	●(付属)		●(別売)			●(別売)	●(別売)			●(別売)			●(別売)			

<sup>\*1</sup>:1つは視聴専用チューナーになります <sup>\*2</sup>:XDRコントラストはエクステンディッド ダイナミックレンジ プロ技術によって体感できるコントラスト水準です。この数値は、「暗部の電流を明部に集中させ明るさを高める機能」の効果の高さと、その精度を表すソニー独自算出による数値、LED部分駆動が搭載されていない当社従来液晶テレビ比です <sup>\*3</sup>:XR コントラスト プースターの数値は、「暗部の電流を明部に集中させ明るさを高める機能」の効果の高さと、その精度を表すソニー独自算出による数値、LED部分駆動が搭載されていない当社従来液晶テレビ比です <sup>\*4</sup>:信号によっては一部対応していないものがあります。最新のHDRの各方式へのブラビアの対応情報は、sony.jp/support/r/tv/qa2/からご確認ください <sup>\*5</sup>:ご使用には、インターネット環境と Google アシスタント が必要です <sup>\*6</sup>:ご利用の際は、別途無線LANルーターが必要です <sup>\*7</sup>:ホームネットワーク機能を利用して、ブルーレイディスクレコーダーなどに録画したデジタル放送の番組や放送中の番組を再生する場合、初回のみインターネット接続が必要です <sup>\*8</sup>:ソフトウェアアップデートを必要とする場合があります。ゲームメニューの機能の詳細と過去モデルの対応については、sony.jp/bravia/game/をご参照ください <sup>\*9</sup>:PS5本体とブラビアで、最新のソフトウェアへのアップデートが必要です <sup>\*10</sup>:一部のHDDでは使用できません <sup>\*11</sup>:eARCで接続する場合は、イーサネット対応のHDMIケーブルを使用してください <sup>\*12</sup>:動作確認済みのBluetooth機器は、sony.jp/support/r/tv/qa1/の商品情報からご確認ください。なお、本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります <sup>\*13</sup>:eARCは「HDMI3」入力端子のみ対応。8K/60fps、4K/120fpsは「HDMI4」入力端子のみ対応。最新のソフトウェアへのアップデートが必要です <sup>\*14</sup>:eARCは「HDMI3」入力端子のみ対応。4K/120fps、VRR、ALLMは「HDMI3、4」入力端子のみ対応 <sup>\*15</sup>:ヘッドホンとテレビのスピーカーから、同時に音声を出力することはできません <sup>\*16</sup>:省エネ達成率の目標年度は2026年度です <sup>\*17</sup>:一部操作時(電源オン・オフ/チャンネルボン)は無線(Bluetooth)ではなく赤外線での操作となります <sup>\*</sup>年間消費電力量とは:省エネ基準に基づいて、一般家庭での1日の平均視聴時間(2026年度基準5.1時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。テレビの省エネルギー法の改正(2021年5月)により、年間消費電力量の測定方法が変更になりました

■:このマークの商品は、生産完了品のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店に在庫かめのうえお選びください

液晶テレビ		4 K 液晶テレビ								フルハイビジョン液晶テレビ
主な仕様・機能一覧表		X85K		X80L					W840	
【寸法・質量はP.21をご覧ください】										
画面サイズ		50V型	43V型	85V型	75V型	65V型	55V型	50V型	43V型	32V型
画素数	水平×垂直	3,840×2,160 (4K)		3,840×2,160 (4K)					1,920×1,080 (フルHD)	
	BS8Kチューナー	—		—					—	
	BS4K・110度CS4Kチューナー	3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1					—	
	地上(CATV/バスルー)	3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1					2(ダブルチューナー機能)*1	
チューナー	BS・110度CS	3(トリプルチューナー機能)*1		3(トリプルチューナー機能)*1					2(ダブルチューナー機能)*1	
	パネル	液晶パネル		液晶パネル					液晶パネル	
	プロセッサー	HDR X1		HDR X1					—	
	高精細	4K エクセス リアリティー プロ		4K エクセス リアリティー プロ					クリアレゾリューション エンハンサー	
高画質機能	豊かな色	トリルミナス プロ		トリルミナス プロ					—	
	高コントラスト	LEDバックライト		LEDバックライト					LEDバックライト	
	斜めから見てもキレイ	—		—					—	
	低反射	—		—					—	
高画質機能	HDR信号対応 *2	HDR10/HLG/Dolby Vision		HDR10/HLG/Dolby Vision					—	
	動きなめらか	—		—					—	
	動きくっきり	モーションフローXR240		—					—	
	センサー	●(明るさセンサー)		●(明るさセンサー)					—	
高音質機能	スピーカー種類	フルレンジ (エクス バランスド スピーカー)×2		フルレンジ (エクス バランスド スピーカー)×2					フルレンジ×2	
	実用最大出力(JEITA):W	10W+10W		10W+10W					5W+5W	
	ドルビーアトモス対応	●		●					—	
	ボイスズーム	—		—					—	
ネットワーク機能	自動音場補正	● (部屋環境補正)		● (部屋環境補正)					—	
	エンタテインメント	Google TV / Google アシスタント 搭載		Google TV / Google アシスタント 搭載					—	
	音声検索 *3	●(ハンズフリー音声検索)		●(ハンズフリー音声検索)					—	
	無線LAN機能 *4	IEEE802.11ac/a/b/g/n		IEEE802.11ac/a/b/g/n					—	
ネットワーク機能	インターネットブラウザ	●		●					—	
	Google Cast	●		●					—	
	Apple AirPlay 2	●		●					—	
	ハイブリッドキャスト	●		●					—	
ネットワーク機能	ホームネットワーク機能 (ソニールームリンク *5)	● (クライアント機能)		● (クライアント機能)					—	
	チャンネルボン	●		●					●	
	ゲームメニュー	● *6		●					—	
	ECOメニュー	● *6		●					—	
ネットワーク機能	PlayStation®5との連携機能 *7	オートHDRトーンマッピング / コンテンツ連動画質モード		オートHDRトーンマッピング / コンテンツ連動画質モード					—	
	外付けHDD裏番組録画 *8	●(2番組同時録画)		●(2番組同時録画)					●	
	ARC(オーディオリターンチャンネル)	●(eARC) *9		●(eARC) *9					●	
	Bluetoothオーディオ機器対応 *10	●		●					—	
入力/出力端子	ビデオ入力端子	1		1					—	
	HDMI入力端子	4		4					2	
	HDMI2.1に規定される機能	4K/120fps、eARC、VRR、ALLM *11		eARC、ALLM *11					—	
	光デジタル音声出力端子	1		1					—	
入力/出力端子	S-センタースピーカー入力端子	—		—					—	
	センタースピーカー入力端子	—		—					—	
	ヘッドホン出力端子	1 *12 (アナログ音声出力)		1 *12 (アナログ音声出力)					1 (アナログ音声出力)	
	USB端子	2		2					1 *13	
消費電力	LAN端子	1		1					1 *14	
	消費電力[待機時]:W	159 [0.5]	125 [0.5]	399 [0.5]	317 [0.5]	241 [0.5]	213 [0.5]	151 [0.5]	114 [0.5]	67 [0.5]
	年間消費電力量:kWh/年	138	125	312	280	210	186	138	115	71
	省エネ性マーク	Ⓞ	Ⓞ	Ⓞ	Ⓞ	Ⓞ	Ⓞ	Ⓞ	Ⓞ	Ⓞ
付属品その他	省エネ基準達成率:% *15	81	79	66	62	70	66	81	86	102
	主な付属品	標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線)*16、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト式		標準スタンド、音声検索機能付リモコン(無線)*16、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト式					標準スタンド、リモコン(赤外線)、単4形乾電池(2個)、電源コード、転倒防止用固定ベルト式	
	BRAVIA CAMの対応	●(別売)		●(別売)					—	

\*1：1つは視聴専用チューナーになります \*2：信号によっては一部対応していないものがあります。最新のHDRの各方式へのブラビアの対応情報は、[sony.jp/support/r/tv/qa2](https://sony.jp/support/r/tv/qa2)からご確認ください \*3：ご使用には、インターネット環境とGoogleアカウントでのログインが必要です \*4：ご利用の際は、別途無線LANルーターが必要です \*5：ホームネットワーク機能を利用して、ブルーレイディスクレコーダーなどに録画したデジタル放送の番組や放送中の番組を再生する場合、初回のみインターネット接続が必要です \*6：ソフトウェアアップデートを必要とする場合があります。ゲームメニューの機能の詳細と過去モデルの対応については、[sony.jp/bravia/game/](https://sony.jp/bravia/game/)をご参照ください \*7：PS5本体とブラビアで、最新のソフトウェアへのアップデートが必要です \*8：一部のHDDでは使用できません \*9：eARCで接続する場合は、イーサネット対応のHDMIケーブルを使用してください \*10：動作確認済みのBluetooth機器は、[sony.jp/support/r/tv/qa1](https://sony.jp/support/r/tv/qa1)の商品情報からご確認ください。なお、本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります \*11：eARCは「HDMI3」入力端子のみ対応。4K/120fps、VRR、ALLMは「HDMI3、4」入力端子のみ対応 \*12：ヘッドホンとテレビのスピーカーから、同時に音声を出力することはできません \*13：録画用外付けHDD(別売)の接続やソフトウェアアップデートに使用します。動画、静止画、音楽ファイルの再生には対応していません \*14：データ放送の双方向機能にのみ使用できます \*15：省エネ達成率の目標年度は2026年度です \*16：一部操作時(電源オン・オフ/チャンネルボン)は無線(Bluetooth)ではなく赤外線での操作となります \*年間消費電力量とは：省エネルギー法に基づいて、一般家庭での1日の平均視聴時間(2026年度基準5.1時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。テレビの省エネルギー法の改正(2021年5月)により、年間消費電力量の測定方法が変更になりました \*有効画面サイズおよび寸法と質量は、おおよその値です

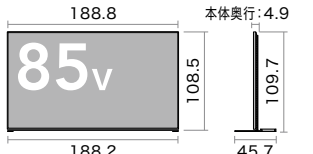


## 4 K 液晶テレビ

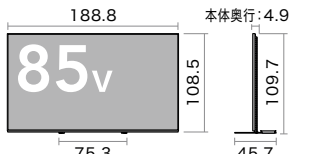
### BRAVIA 9 XR90

▶P.06～07

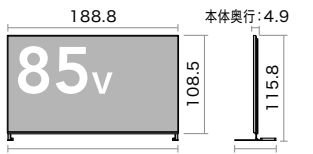
#### K-85XR90



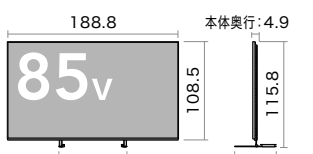
【スタンド外側時】



【スタンド内側時】



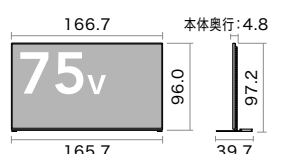
【サウンドバースタイル：スタンド外側時】



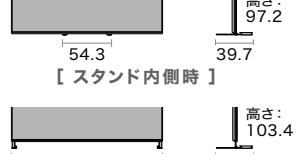
【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
187.2×105.3／215  
本体質量：52.4kg（スタンド含む：55.7kg）

#### K-75XR90

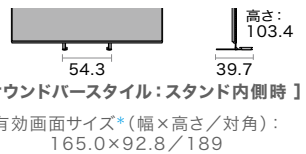


【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】



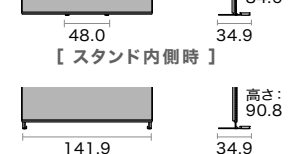
【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189  
本体質量：42.3kg（スタンド含む：45.0kg）

#### K-65XR90

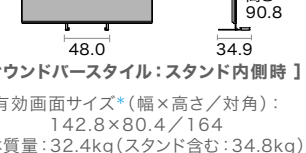


【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】



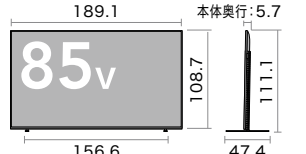
【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
142.8×80.4／164  
本体質量：32.4kg（スタンド含む：34.8kg）

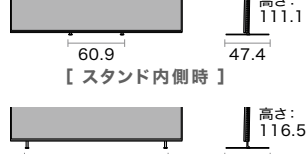
### BRAVIA 7 XR70

▶P.08～09

#### K-85XR70

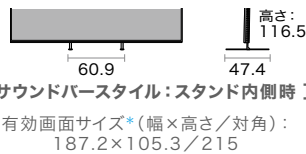


【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】



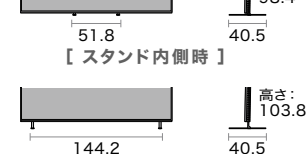
【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
187.2×105.3／215  
本体質量：48.6kg（スタンド含む：50.7kg）

#### K-75XR70

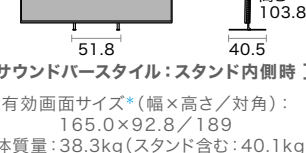


【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

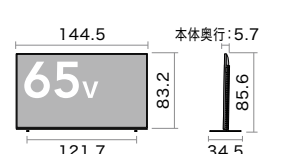
【サウンドバースタイル：スタンド外側時】



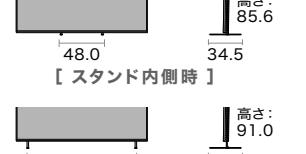
【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189  
本体質量：38.3kg（スタンド含む：40.1kg）

#### K-65XR70

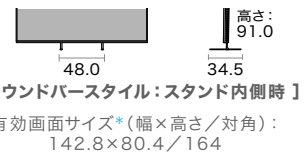


【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】



【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
142.8×80.4／164  
本体質量：27.1kg（スタンド含む：28.3kg）

#### K-55XR70

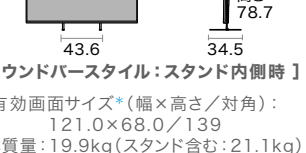


【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】



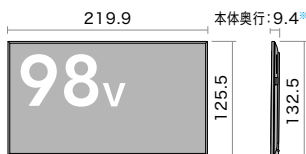
【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
121.0×68.0／139  
本体質量：19.9kg（スタンド含む：21.1kg）

### BRAVIA 5 XR50

▶P.12～13

#### K-98XR50



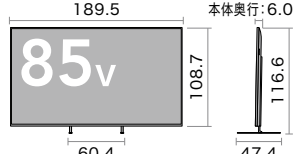
【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
215.9×121.4／248  
※本体下部のハンドルを含む奥行

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】



【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
187.2×105.3／215  
本体質量：46.3kg（スタンド含む：49.1kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
142.8×80.4／164  
本体質量：24.9kg（スタンド含む：26.3kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

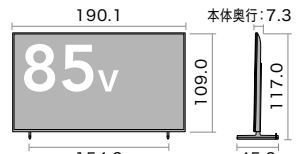
有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
122.8×70.9／139  
本体質量：17.7kg（スタンド含む：18.8kg）

## X80L

#### KJ-85X80L



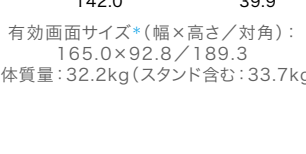
【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
187.2×105.3／214.8  
本体質量：45.8kg（スタンド含む：47.8kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】



【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

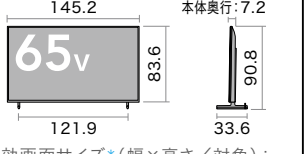
【サウンドバースタイル：スタンド外側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

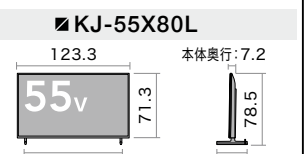
【サウンドバースタイル：スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
165.0×92.8／189.3  
本体質量：32.2kg（スタンド含む：33.7kg）

#### ■KJ-65X80L



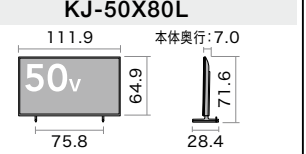
【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
142.8×80.4／163.9  
本体質量：21.7kg（スタンド含む：22.8kg）

#### ■KJ-55X80L



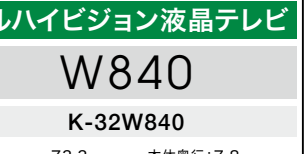
【スタンド外側時】



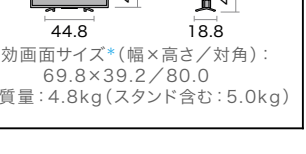
【スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
121.0×68.0／138.8  
本体質量：15.9kg（スタンド含む：17.0kg）

#### KJ-50X80L



【スタンド外側時】



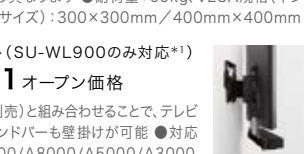
【スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
109.6×61.6／125.7  
本体質量：12.7kg（スタンド含む：13.3kg）

#### KJ-43X80L



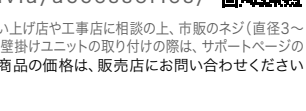
【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
94.1×52.9／108.0  
本体質量：10.1kg（スタンド含む：10.8kg）

#### KJ-43X85K



【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
94.1×52.9／108.0  
本体質量：10.2kg（スタンド含む：10.7kg）

#### K-32W840



【スタンド外側時】



【スタンド内側時】

有効画面サイズ\*（幅×高さ／対角）：  
69.8×39.2／80.0  
本体質量：4.8kg（スタンド含む：5.0kg）

### 安心してお使いいただくため、傾斜試験の実施や転倒防止ベルトを付属

ブラビアは全シリーズで、地震や日常の様々なシーンでテレビが傾いた時を想定した、傾斜試験による安定性を確認しています。また、テレビの転倒を防止するための固定ベルトを全モデルに備えており、設置する際にご利用いただくことで、安心して長期間テレビをお楽しみいただけます。



### ■8K・4Kチューナーの種類

**BS 8K** **BS8K**：多彩なジャンルの番組をフルハイビジョンの16倍の超高精細な8K高画質で楽しめます

※放送環境の変化に対応するためのソフトウェアのバージョンアップを、衛星放送ダウンロードサービスにより行う場合があります

※BSやCSの有料放送の視聴には、サービス会社との契約が必要です。また、第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください

**「CATV/バスルー対応」** ソニーの地上デジタルチューナー内蔵テレビはCATV会社が地上デジタル放送を再放送する際の、同一周波数バスルー方式と、周波数変換バスルー方式のすべての周波数に対応しています

\*1：テレビの寸法・仕様によって、SU-WL900と組み合わせることで使用できない場合があります \* 有効画面サイズおよび寸法と質量は、おおよその値です ※転倒防止ベルトは機種によって固定方法が写真と異なる場合があります。転倒防止の処置をしないと、地震などでテレビが転倒し、怪我の原因となることがあります ※テレビ台の種類により、転倒防止ベルトに付属の本ネジが使用できない場合や、強度が十分取れない時は、お買い上げ店や工事中に相談の上、市販のネジ（直径3～4mm）を使用してください ※転倒防止ベルトの取り付け方法、および注意事項は商品に同梱の取扱説明書を確認ください ※壁掛けの際にケーブルなどの配線を隠すためには、壁の施工やプラスチックのカバーを使用した処理が必要になる場合があります ※壁掛けユニットを壁に掛ける場合は、設置工事および取り付けは、事前に販売店および工事専門業者にご相談ください（家屋の構造によっては、取り付けられない場合があります） ※壁掛けユニットの取り付けの際は、サポートページの機種別サポート情報から、取り付けるテレビのシリーズを選び、取扱説明書ページから「壁掛けユニット取付方法（PDF）」をダウンロードしてご確認ください ※ソニー以外の製品は各メーカーで互換性を確認しております。取付条件や安全性は各メーカーにお問い合わせください

■このマークの商品は、生産完了品のため、品薄・品切れになる

ホームシアターシステム／サウンドバー  
主な仕様・機能一覧表

ホームシアターシステム/ サウンドバー		ホームシアターシステム		サウンドバー					
主な仕様・機能一覧表		BRAVIA Theatre Quad A9M2	BRAVIA Theatre Bar 9 A9000	BRAVIA Theatre Bar 8 A8000	HT-A3000	HT-S2000	HT-X8500	HT-S400	
		▶ P.10～11	▶ P.06～07	▶ P.08～09	▶ P.12～13	▶ P.15	▶ P.15	▶ P.15	
アンプレューナー部	実用最大出力合計値(非同時駆動、JEITA)	504W	585W	495W	250W	250W	160W	260W	
	実用最大出力 (非同時駆動、JEITA)	フロント	トワイター:31.5W×2、ミッドレンジ:31.5W×2、 ウーファー:31.5W×2	45W×4	45W×4	50W×2	50W×2	40W×2	80W×2
		センター	—	45W×3	45W×3	50W	50W	—	—
		サラウンド	トワイター:31.5W×2、ミッドレンジ:31.5W×2、 ウーファー:31.5W×2	45W×4	45W×2	—	—	—	—
		トップ サブウーファー	31.5W×4	45W×2	45W×2	—	—	—	—
スピーカー部	使用ユニット	フロント	トワイター:19mmソフトドーム型×2 ミッドレンジ:アコースティックサスペンション型、60mm×2 ウーファー:バスレフ型、 85mm×85mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	トワイター:10mmソフトドーム型×2 ウーファー:アコースティックサスペンション型、 45mm×90mm"X-Balanced Speaker Unit"×2 バスツブラジエーターユニット×2	トワイター:10mmソフトドーム型×2 ウーファー:アコースティックサスペンション型、 45mm×90mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、 46mm×93mm "X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、 45mm×82mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、 52mm×90mmコーン型×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、 52mm×100mm "X-Balanced Speaker Unit"×2
		センター	—	トワイター:22mmソフトドーム型×1 ウーファー:アコースティックサスペンション型、 45mm×90mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	トワイター:22mmソフトドーム型×1 ウーファー:アコースティックサスペンション型、 45mm×90mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、 46mm×93mm "X-Balanced Speaker Unit"×1	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、 45mm×82mm"X-Balanced Speaker Unit"×1	—	—
		サラウンド	トワイター:19mmソフトドーム型×2 ミッドレンジ:アコースティックサスペンション型、60mm×2 ウーファー:バスレフ型、 85mm×85mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、 46mm×54mm"X-Balanced Speaker Unit"×2 ビームトワイター×2	フルレンジ:アコースティックサスペンション型、 46mm×54mm"X-Balanced Speaker Unit"×2	—	—	—	—
		トップ	フルレンジ:36mm×79mm "X-Balanced Speaker Unit"×4	フルレンジ:46mm×54mm "X-Balanced Speaker Unit"×2	フルレンジ:46mm×54mm "X-Balanced Speaker Unit"×2	—	—	—	—
		サブウーファー	—	—	—	バスレフ型、45mm×108mm "X-Balanced Speaker Unit"×2	バスレフ型、45mm×82mm "X-Balanced Speaker Unit"×2	バスレフ型、 52mm×90mmコーン型×2	ワイヤレスサブウーファー(2.4GHz) バスレフ型、160mmコーン型
アンプ		デジタルアンプ S-Master HX	デジタルアンプ S-Master HX	デジタルアンプ S-Master HX	デジタルアンプ S-Master	デジタルアンプ S-Master	デジタルアンプ S-Master	デジタルアンプ S-Master	
サラウンド アルゴリズム		360 Spatial Sound Mapping	360 Spatial Sound Mapping	360 Spatial Sound Mapping	360 Spatial Sound Mapping *1/ Vertical Surround Engine/S-Force PRO Front Surround	デジタルアンプ S-Master Vertical Surround Engine/ S-Force PRO Front Surround	デジタルアンプ S-Master Vertical Surround Engine/ S-Force PRO Front Surround	デジタルアンプ S-Master Vertical Surround Engine/ S-Force PRO Front Surround	
ハイレゾ		●	●	●	—	—	—	—	
入出力	HDMI入力/出力	1/1 (8K/4K120 *2/eARC/ARC/ 他社製品との機器連携/HDR *3/ALLM/VRR)	1/1 (8K/4K120 *2/eARC/ARC/ 他社製品との機器連携/HDR *3/ALLM/VRR)	1/1 (8K/4K120 *2/eARC/ARC/ 他社製品との機器連携/HDR *3/ALLM/VRR)	—/1 (eARC/ARC/他社製品との機器連携)	—/1 (eARC/ARC/他社製品との機器連携)	1/1 (4K(18Gbps) *4/ eARC/ARC/他社製品との機器連携/HDR *3)	—/1 (ARC/他社製品との機器連携)	
	HDCP 2.2/2.3 *5	●	●	●	—	—	●	—	
	デジタル音声入力	—	—	—	光1	光1	光1	光1	
ワイヤレス 音楽再生	Bluetooth	●(受信)	●(受信)	●(受信)	●	●	●	●	
	Bluetooth伝送コーデック	LDAC/SBC/AAC	LDAC/SBC/AAC	LDAC/SBC/AAC	LDAC/SBC/AAC *6	SBC/AAC	SBC/AAC	SBC	
本体ディスプレイ		●(コントロールボックス)	—	—	●	●	—	●	
アプリ操作対応		Sony   BRAVIA Connect (Wi-Fi経由)	Sony   BRAVIA Connect (Wi-Fi経由)	Sony   BRAVIA Connect (Wi-Fi経由)	Sony   Music Center (Wi-Fi経由)	Sony   BRAVIA Connect (Bluetooth経由)	—	—	
ネットワーク接続(無線LAN内蔵/LAN端子)		●/●	●/—	●/—	●/—	●/—	—/—	—/—	
対応音声フォーマット		DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express (DTS-HD LBR)、DTS 96/24、DTS、 Dolby Atmos-Dolby TrueHD、Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、 Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus、Dolby Digital、 IMAX Enhanced *7、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express (DTS-HD LBR)、DTS 96/24、DTS、 Dolby Atmos-Dolby TrueHD、Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、 Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus、Dolby Digital、 IMAX Enhanced *7、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express (DTS-HD LBR)、DTS 96/24、DTS、 Dolby Atmos-Dolby TrueHD、Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、 Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus、Dolby Digital、 IMAX Enhanced *7、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express (DTS-HD LBR)、DTS 96/24、 DTS、Dolby Atmos-Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Digital Plus、Dolby Digital、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express (DTS-HD LBR)、DTS 96/24、 DTS、Dolby Atmos-Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Digital Plus、Dolby Digital、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	DTS:X、DTS:X Master Audio、DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution Audio、 DTS Express (DTS-HD LBR)、DTS 96/24、 DTS、Dolby Atmos-Dolby TrueHD、 Dolby Atmos-Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、 Dolby Digital Plus、Dolby Digital、MPEG-4 AAC、 MPEG-2 AAC、リニアPCM(2ch/5.1ch/7.1ch)	Dolby Digital、 MPEG-2 AAC、 リニアPCM(2ch)	
高音質化機能		DSEE Ultimate	DSEE Ultimate	DSEE Ultimate	DSEE Extreme	DSEE	—	—	
セリフ明瞭化機能		クリアボイス設計、VOICEモード	クリアボイス設計、VOICEモード	クリアボイス設計、VOICEモード	クリアボイス設計、VOICEモード	クリアボイス設計、VOICEモード	クリアボイス設計、VOICEモード	クリアボイス設計、VOICEモード	
小音量時の音質最適化機能		サウンドオブティマイザー(常時オン)、ナイトモード	サウンドオブティマイザー(常時オン)、ナイトモード	サウンドオブティマイザー(常時オン)、ナイトモード	サウンドオブティマイザー(常時オン)、ナイトモード	サウンドオブティマイザー(常時オン)、ナイトモード	サウンドオブティマイザー(常時オン)、ナイトモード	サウンドオブティマイザー(常時オン)、ナイトモード	
IRリピーター		—	—	—	●	●	●	●	
電源		AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	
消費電力(待機時) *8		スピーカー(1体):約20W(約0.5W以下) コントロールボックス:約13W(約0.5W以下)	約62W (約0.5W以下)	約60W (約0.5W以下)	約50W (約0.5W以下)	約50W (約0.5w以下)	32W (0.5W以下)	パースピーカー:約35W(0.5W以下) サブウーファー:約20W(0.5W以下)	
総合	大きさ(幅×高さ×奥行mm) ※突起部含まず	スピーカー本体(1体):約289×275×55/ 付属スタンド設置時:約289×306×129 コントロールボックス:約160×56×160	約1,300×64×113	約1,100×64×113	約950×64×128	約800×64×124	約890×64×96	パースピーカー:約900×64×88 サブウーファー:約192×387×400	
	質量(kg)	スピーカー本体(1体):約2.4/付属スタンド設置時:約2.6 コントロールボックス:約0.77	約5.5	約4.7	約4.6	約3.7	約3.1	パースピーカー:約2.4 サブウーファー:約7.3	
	主な付属品	ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、 テレビセンタースピーカースタンドケーブル(2m)、単4形乾電池×2、 スピーカー用ACコード×4、コントロールボックス用ACアダプター/ACコード、 壁掛け用ブラケット、テーブルスタンド×4	ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、 テレビセンタースピーカースタンドケーブル(2m)、 単4形乾電池×2、ACコード、 壁掛け用ブラケット×2、壁掛けテンプレート、フット×2	ワイヤレスリモコン、HDMIケーブル(8K/4K120対応、1.5m)、 テレビセンタースピーカースタンドケーブル(2m)、 単4形乾電池×2、ACコード、 壁掛け用ブラケット×2、壁掛けテンプレート、フット×2	ワイヤレスリモコン、 HDMIケーブル(ハイスピードHDMIケーブル(イーサネット対応)、1.5m)、 テレビセンタースピーカースタンドケーブル(2m)、 単4形乾電池×2、ACコード、壁掛けテンプレート	ワイヤレスリモコン、 HDMIケーブル(ハイスピードHDMIケーブル(イーサネット対応)、1.5m)、 単4形乾電池×2、ACアダプター、ACコード、 壁掛けテンプレート	ワイヤレスリモコン、 HDMIケーブル(4K 60p対応、1.5m)、 単4形乾電池×2、ACコード、ACアダプター、 壁掛けテンプレート		
外形寸法図	※寸法の単位:mm	<div>スピーカー(正面)</div> <div></div> <div>電源ケーブルの長さ(1.5m) ※ACアダプター部分含む</div> <div>コントロールボックス(正面)</div> <div></div> <div>電源ケーブルの長さ(1.5m) ※ACアダプター部分含む</div>	<div>パースピーカー(正面)</div> <div></div> <div>電源ケーブルの長さ(2.0m)</div>	<div>パースピーカー(正面)</div> <div></div> <div>電源ケーブルの長さ(2.0m)</div>	<div>パースピーカー(正面)</div> <div></div> <div>電源ケーブルの長さ(1.5m)</div>	<div>パースピーカー(正面)</div> <div></div> <div>電源ケーブルの長さ(2.0m) ※ACアダプター部分含む</div>	<div>パースピーカー(正面)</div> <div></div> <div>電源ケーブルの長さ(2.0m) ※ACアダプター部分含む</div>	<div>パースピーカー(正面)</div> <div></div> <div>電源ケーブルの長さ(1.5m)</div> <div>サブウーファー(正面)</div> <div></div> <div>電源ケーブルの長さ(1.5m)</div>	
		<div>スピーカー(右側面)</div> <div></div> <div>コントロールボックス(右側面)</div> <div></div>	<div>パースピーカー(右側面)</div> <div></div>	<div>パースピーカー(右側面)</div> <div></div>	<div>パースピーカー(右側面)</div> <div></div>	<div>パースピーカー(右側面)</div> <div></div>	<div>パースピーカー(右側面)</div> <div></div>	<div>パースピーカー(右側面)</div> <div></div> <div>サブウーファー(右側面)</div> <div></div>	

\*1: 別売専用オプションリアスピーカーが必要です \*2: 右記信号のパススルーに対応しています(8K 24/25/30/50/60Hz、4K 24/25/30/50/60/100/120Hz)映像ソース機器側の出力信号仕様および映像表示機器側の入力信号仕様もあわせてご確認ください。8Kや4K 120等の伝送には同梱ケーブルあるいはUltra High Speed HDMIケーブルを推奨します \*3: HDR(High Dynamic Range)は、より広い範囲の(明部と暗部の)輝度を表現できる鮮やかなビデオ規格です \*4: 右記信号のパススルーに対応しています(4K 24/25/30/50/60Hz)映像ソース機器側の出力信号仕様および映像表示機器側の入力信号仕様もあわせてご確認ください。4K 60pの伝送には同梱ケーブルあるいはPremium High Speed HDMIケーブルを推奨します \*5: HDCP 2.2/2.3は最新のコンテンツ保護規格です \*6: 送信時はAACは非対応です \*7: 本体のソフトウェアアップデートが必要です。HT-A9M2は別売のオプションサブウーファー(SA-SW5またはSA-SW3)との接続、HT-A9000/A8000は別売のオプションサブウーファー(SA-SW5またはSA-SW3)およびオプションリアスピーカー(SA-RS5/RS8/RS3Sの内いずれか)との同時接続が必要です \*8: スタンバイモードの設定値をすべて「切」にした場合



買い物相談

「自分に合っている製品の相談をしたい」時は、買い物相談窓口までお問い合わせください。

買い物相談窓口

◎フリーダイヤル 0120-777-886  
(製品別短縮番号は200#です)

◎携帯電話・一部のIP電話からは050-3754-9555

◎受付時間 月～金9:00～18:00  
(祝日・年末年始を除く)

総合サポートページ ▶sony.jp/support/

サポート・お問い合わせ

「製品を使用している際に困った」時は、コンテンツが充実したサポート・お問い合わせページもぜひご覧ください。機種別や目的別に合わせて、ご不明点を解決いたします。

▶sony.jp/support/tv/

ブラビア リモートサポート

チャットやお電話でリモートサポートをご利用いただくと、お客様に代わってオペレーターがリモート操作でお手伝いをいたします。

※2016年以降に発売された4Kブラビアが対応。テレビがインターネットに接続されている必要があります

▶sony.jp/support/tv/remotesupport.html

製品のサポート登録

製品のサポート登録されたお客様に、ご登録製品に関する使い方などの登録ユーザー限定スペシャルコンテンツや、安心して製品をお使いいただくためのアップデートなどのサポート情報を随時メールでお届けします。

▶sony.jp/bravia/registration/

	このマークは省エネ性能を表しており、省エネ基準達成製品は緑色、未達成製品は黄赤色になります。商品をお選びになる際のご参考にしてください。 「達成率」は、省エネルギー法に定められた2026年度基準に対する省エネルギー基準達成率を示すものです。
省エネ基準達成率表示のご注意	2026年度目標に対する達成率には、目標基準値に付加機能分の消費電力量が含まれていないため付加機能により消費電力量が増加する場合は、2026年度の達成率が低く表示されます。お求めになる商品の機能と消費電力量をお確かめの上、商品をお選びいただきますようお願いいたします。

**商品使用上の注意** ●あなたが録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません ●パネルは非常に精密度の高い技術で作られています。画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください ●高画質(倍速処理)のテレビではテレビゲームをお楽しみいただけますが、原理上、光線銃などを使い、画面を標的にするゲームで使用できないものがあります。また、ゲームによっては、動きの速いシーンにおいて、反応に遅延が生じる場合があります ●**ワイド画面テレビについての注意** ●ワイド画面テレビは、各種の画面モード切り替え機能を装備している場合があります。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択すると、オリジナルの映像の見え方に差がでます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください ●テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどで、画面分割機能(2画面/チャンネルインデックス)や画面モード切り替え機能(ワイドズーム)などを利用して、画面の分割表示や圧縮、引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります ●**Google TV / Android TV に関する注意** ●Google LLC の Google TV / Android TV を搭載したブラビアの利用には、Google 利用規約及び Google のプライバシーポリシーの同意が必要です。内容に関しては、Google 利用規約、プライバシーポリシーをご覧ください。また、最初のインターネット接続時に、自動的にソフトウェアアップデートが適用される場合があります ●本製品に搭載された、または本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア(オペレーションシステムを含む)には、各々の利用条件が適用されます。予告なく提供が中断・終了し、内容が変更され、ご利用に際して別途の登録や料金の支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください ●**外部記録メディア・外部記録機器使用上の注意** ●何らかの原因で、外部記録メディアや外部記録機器(メモリスティック、デジタルレコーディングハードディスクドライブなど)にコンテンツを記録できなかった場合や、外部記録メディア・外部記録機器に記録されたコンテンツが破損または消去された場合など、いかなる場合においてもコンテンツの補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください ●**メモリーに保存されるデータに関する注意(対象製品: デジタルハイビジョンテレビ、デジタルチューナー)** ●対象製品内のメモリーにより、各種機能の設定時に、IPアドレス、ブックマークなど、また使用にあたって、メール、番組購入履歴、放送事業者の要求によりお客様から入力された個人情報、データ送のポートなどが記録される場合があります ●対象製品の不具合・修理を含むいかなる原因でも、対象製品内のメモリーに保存されたデータが破損・消滅した場合は、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社での記録内容の修復はいたしません ●**衛星放送に関する注意** ●BSやCSの有料放送を受信するには、サービス会社との契約が必要です。詳しくは各放送のサービス会社にお問い合わせください ●衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音がでたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるものでアンテナやチューナーの故障ではありません ●受託放送事業者(衛星)あるいは委託放送事業者(放送局)側のトラブルにより何らかの支障があった場合、放送が中止されない場合があります。これはアンテナやチューナーの故障ではありません ●有料放送で番組がスクランブル化(暗号化)されている場合は、解除されるまで数秒、時間がかかる場合があります。ビデオなどのタイマー録画開始時間にご注意ください ●スカパー!の受信契約、受信料金など、詳しくは「スカパー!カスタマーセンター(TEL.0570-039-888、携帯電話などからはTEL.03-4334-7777)にお問い合わせください ●「スカパー!」視聴の際、デジタルCSチューナーに接続する電話回線がモジュラージャック式でなく直接配線の場合は、交換工が必要です ●あなたが録画、録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません ●**CATV(ケーブルテレビ)に関する注意** ●CATVの受信は、サービスの行われている地域でのみ可能です。受信する時は、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要です。詳しくはその地域のCATV会社にお問い合わせください ●**共聴・集合住宅施設における地上デジタル放送受信についての注意** ●難視対策、電波障害対策、あるいは集合住宅における共同受信施設では、地上デジタル放送受信のために、アンテナやブースターなどの機器の再調整、追加、あるいは取り替えが必要になる場合があります。詳しくは施設の管理者へお問い合わせください ●**テレビ設置上の注意** ●設置工事および取り付けは、事前に販売店および工事専門業者にご相談ください。壁掛けユニット(別売)については同様ににご相談ください(家屋の構造によっては、取り付けられない場合があります) ●テレビを市販のラックなどに置く場合は、テレビの底面より広く、水平であることをご確認ください。また、耐荷重や対応サイズも合わせてご確認ください ●**テレビを安全に使用するために** ●裏布タをはずしたり、セットの内部の改造をしないでください ●アンテナの取り付けには危険が

ともないますので、十分に注意して行ってください。特に、風の強い日や雨や霧のような天候の悪い日の設置は非常に危険ですので、設置作業は行わないでください ●**廃棄時の注意** ●家電リサイクル法では、ご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、有機EL式、プラズマ式)を廃棄する場合は、収集運搬料金と再商品化料金をお支払いの上、販売店や市町村などに引き渡すことが求められています ●**カタログ上の注意** ●画面はハズミ合成です。また、説明画像はイメージです ●カタログ掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります ●商品設置画像はイメージです。テレビを見るには、AC電源、アンテナへの接続などが必須です ●価格には、配送・設置調整・工事費・使用済み商品の引き取り費などは含まれていません ●実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります ●掲載商品のなかには地域により品薄・品切れになるものもありますので、販売店にお確かめのうえお選びください ●**■**: このマークの商品は、生産完了のため、品薄・品切れになる場合があります。販売店にお確かめのうえお選びください ●JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部: 限度値・高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です ●本製品の一部には、Independent JPEG Groupの研究成果を使用しています ●液晶テレビや有機ELテレビのV型(55V型など)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です ●仕様内のJEITAは、電子情報技術産業協会(JEITA)の規格に準拠しています ●製品のご利用可能なサービスは、予告なく変更・停止・終了することがあります。また、第三者が提供するサービスについて、ソニーはいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください ●本カタログに掲載されている「ソフトウェアアップデート」の方法は放送ダウンロード、ネットワークダウンロード、USBによるアップデートとなり、商品によりアップデートの方法は異なります。最新のソフトウェアアップデートについての情報はブラビアの公式ウェブサイトにてご確認ください ●**商標について** ●「SONY」はソニーグループ株式会社の登録商標です。各ソニー製品の商品名・サービス名及びロゴマークはソニーグループ株式会社またはグループ各社の商標または登録商標です ●HDMI、HDMIロゴ、およびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です ●Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Vision、ProLogic、AAC、およびDolby Digitalはドルビーラボラトリーズの商標です ●DTS、シンボル、DTSおよびシンボルの組み合わせ、DTS:X、DTS Virtual:X、およびDTS:X:ロゴ、DTS Virtual:X:ロゴは米国および他の国々で登録されたDTS社の登録商標または商標です。©DTS, Inc. All Rights Reserved. ●IMAX®は、IMAX Corporationの登録商標です ●**■**マークは、オーディオCDのマークです ●Google TV は、本デバイスのソフトウェア機能の名称であり、Google LLC の商標です。Google、YouTube、Android TV、Google Cast、およびその他のマークは Google LLC の商標です ●Google Home は Google LLC の商標です ●Apple、AirPlay2、Apple HomeKit、iPad、iPhone、iPod、iPod classic、iPod nano、iPod touch、及びRetinaは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPad Air、及びiPad miniは、Apple Inc.の商標です。●「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています ●Amazon、Prime Videoおよびこれらに関連するすべての商標は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です ●マークはNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です ●aptX®およびaptX:ロゴはCSR社の登録商標です ●Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です ●Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Allianceの認証マークです ●AirPlayやHomeKitは、米国およびほかの国々で登録されたApple Inc.の商標です ●Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および番号は、それぞれの所有者に帰属します ●「ディズニープラス」は、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社が運営するサービスです。 ©2025 Disney ●ソニーは日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にハイレゾロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です ●その他、記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に各社の登録商標あるいは商標です。なお、TM、®マークは省略している場合があります ●**商品購入時の注意** ●「保証書」の記載事項を必ず確認のうえ大切に保管してください。ただし、アクセサリの一部の商品には保証書が付いていません ●当社は、このカラーテレビおよびホームシアターシステムの一部の補修用性能部品を製造打ち切り後8年保有しています。ただし、故障の状況その他の事情による、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください ●このカタログに記載しているテレビは、特定化学物質の含有率が基準値以下であることを示す「J-Mossグリーンマーク」に適合しています。詳しくは下記URLをご参照ください (sony.jp/CorporateCruise/SMOJkankyuj/moss/)

安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所や、熱器具などの近くに設置しないでください。火災、感電、故障などにより、死亡や大けがをすることがあります。●テレビは必ず転倒防止の処置を行ってください。テレビが倒れてけがなどの原因となる場合があります。●サウンドバー・ホームシアターシステムでバッテリーを内蔵している機器は、放ったものので力を加えると、落下やぶつかるなどの強い衝撃を受けないでください。また、内蔵されているバッテリーはリサイクルできますが、取り出しはお客様自身で行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

●長年ご使用のテレビ、ホームシアターシステムの点検を!

愛情点検

このような症状はありませんか

使用を中止

●スイッチを入れても映像や音がでない。●上下、または左右の映像が欠けて映る。●映像が時々、消えることがある。●変なにおいがしたり、煙がでたりする。●スイッチを切っても、映像や音が消えない。●内部に水や異物が入った。

コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

ブラビア法人のお客様(ホテル・旅館・企業・学校など)向けご購入相談窓口

サインエージモニター、会議室モニター、ホテル客室向けテレビ用途など、法人向けブラビアの製品仕様、ご購入などに関するご質問・ご相談は、下記にお問い合わせください

法人向けブラビアサイト  
sony.jp/bravia-biz/

法人のお客様向け購入相談デスク  
0120-30-1260

※携帯電話・一部のIP電話などでご利用になれない場合があります  
受付時間 月～金 10:00～18:00 / 土・日・祝日 休み

製品情報は「サクサク」「My Sony アプリ」で。

シンプル画面で「知りたい」が見つけやすい。製品購入後は「使いこなし情報」を手元にお届け。

ソニーウェブサイト sony.jp/

ソニー株式会社  
ソニーマーケティング株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

商品に関する問い合わせ窓口

LINE、チャット、メール、電話など  
さまざまな方法でお問い合わせできます  
左記の二次元コードからアクセスできますので、  
お気軽にご相談ください  
sony.jp/support/inquiry/

当社は、適正な表示を推進しています。

お買い求めは当店へ

2025.秋号  
カタログ記載内容2025年10月現在  
本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用

BVBWMP-1 Printed in Japan. (84981879)